

優れた防災計画をたてるために必要な過去の災害を記録した文献を復刻。

日本災害資料集

地震編全6巻

伊津野 和行 編・解説

クレス出版



【福井震災誌】

『日本災害資料集 地震編』の刊行に寄せて

立命館大学理工学部教授

伊津野 和 行

数ある自然災害の中で、日本でもっとも死者の多いのが地震である。2011年（平成23年）東日本大震災の記憶はまだ新しいが、これほど技術の発展した現代においても、人は強大な地震の力から免れることはできない。地震は繰り返し日本を襲い、人びとの生活を破壊してきた。

日本書紀の時代から、地震に関する記録は数多く残されているが、科学的な調査記録が残されるようになってからは日が浅い。特に、大正末期から第二次世界大戦直後にかけては、あまり詳細な記録が残っていない地震がある。被害が大きいにもかかわらず、一部の地域にしか残されていない記録も多く、極めて限られた場所でしか読むことができない。近年になって、過去の震災についてまとめ直した二次資料はあるが、被害の本質に迫るためには、やはりその当時に発行された一次資料に立ち戻る必要がある。

そこで本資料集の刊行にあたっては、関東大震災以降、昭和20年代までの地震について、復刻が可能な当時の資料を選定した。関東大震災で得られた知見が、その後の災害に対してどのように活かされたのか、あるいは有効に活かされなかったのか、この資料集を読むことで学ぶことができよう。これまでの地震対策は、常に後手に回っていた。これからの防災や減災のためには、過去の知恵を十分に活かして、自然より先回りする必要がある。また、テレビでセンセーショナルな災害映像が一時期大量に放映されるために、ともすればテレビの中の世界というバーチャルな感覚を持ちやすい。自然災害の実像に迫るためにも、過去の災害記録をしっかりと読んで理解することが望まれる。

自然災害は、自然の場と人間生活の場とが交わるところで発生する。したがって、同じ規模の地震が同じ場所で発生したとしても、引き起こされる震災の様相は時代によって異なる。たとえば上下水道や電話が今ほど発達していなかった時代には、都市のライフライン被害が深刻になることはなかった。そのため、過去の災害で得た知見をそのまま活かすことは難しいかもしれない。しかし、いつの時代にも変わらない減災の知恵もある。後世に伝えるべき知恵を、本資料集から学び取っていただければ幸いである。

なお、本資料集は、『日本災害資料集』の地震編である。先に刊行された水害編、今後刊行される火災編とともに、合わせて活用していただきたい。

第5巻

昭和十九年十二月七日東南海地震調査報告

御前崎測候所

當所に於ける地震計観測に依れば

發 震 時	13 時 36 分 4 秒 3
初 動	南 53 度西
初期微動繼續時間	17 秒 1
最大振幅（半振幅）	4 櫃以上

にして餘震は 10 日以後減少し餘震の初期微動繼續時間は 5.5—7.5 秒に最も多い。當所に於て調査したる範圍は御前崎附近、御前崎より大井川河口に至る駿河灣沿岸の町村、御前崎より菊川河口に至る遠州灘沿岸の町村及び菊川流域の町村にして今其概要を述べれば次の如きものである。

(イ) 災 害

災害は菊川流域に最も激烈にして各町村共一般に住家全潰は 100—150 戸にして最も激甚な平田村に於ては住家全潰 488 戸、同半潰 322 戸の多きに達してゐる。其他の地方では川崎町及び白羽村に多く夫々住家全潰 40—50 戸、住家半潰は 50—60 戸を算して居る。

御前崎村に於ても處々に被害があつたが之等の町村に比較すれば被害輕微と云はねばならない。

死傷者は菊川流域に稍見られるも其他の町村に於ては比較的少なく之は地震動が大きく歩行乃至直立する事が困難な位であつたのにも拘らず比較的緩慢で家屋の倒壊するまで或程度の時間（30—60 秒）の餘裕があつた爲と思はれる。

日本災害資料集 地震編全 6 巻

第 1 巻

昭和五年十一月二十六日 北伊豆地震報告

中央气象台／昭和 5、6 年

【内容】 北伊豆地震概説、伊豆半島の地勢及地質、天候状態、地震回数と気圧変化の速度、驗震結果、断層概況、被害調査、伊東の類発地震との関係、能登相模湾弱線の存在に就て、本州中部の地震活動と北伊豆地震 ほか

第 2 巻

三陸大震災史

三陸大震災史刊行会編／友文堂／昭和 8 年

【内容】 惨害篇、哀話・美談篇、救済復興篇、雜篇

第 3 巻

南海大震災誌

南海大震災誌編纂委員会／高知県／昭和24年

【内容】 総説、災害、救護、公安、復興、市町村被害の実情とその対策、各廠の活動、将来の防災対策、震災体験談と美談哀話、南海震災に関する学術的記録

第 4 巻

福井震災誌

福井県／昭和24年

【内容】 烈震災害編（福井大震災の概況、人と家・農林関係・土木・医療施設・消防施設・学校・産業及び経済・鉄道・通信・電気・運送機関・県有建物・地方公共団体関係・有名文化財・その他の被害）、烈震救護概況（県災害救助隊・県議会・災害救助各支隊・各種団体の活動、連合軍司令部・地方軍政部の救援、三笠宮の御慰問、中央諸官庁団体・都道府県及団体の救援、諸外国よりの同情、義捐金品）、復興対策（基本方針、応急対策、恒久対策）、水害編（水害被害、水害対策）

第 5 巻

北但震災誌

兵庫県／大正15年

【内容】 大震火災と其の被害（災害の一般状況、人及住宅に関する被害、産業上の被害、交通通信機関・学校・衛生機関・社寺教会所及名勝国宝其の他・官公署・温泉・京都府下の被害）、罹災者救済其の他の応急施設（御救恤金御下賜並侍重従御差遣、政府の措置、本県の措置、罹災地官公署の応急措置、罹災地以外の県内郡市町村其の他の措置、各府県其の他の援助、海外よりの救助）、復興事業（復興計画、復興事業の進捗）、震災に関する学術的報告

昭和十九年十二月七日 東南海大地震調査概報

中央气象台／昭和20年

【内容】 地震調査私見、昭和19年12月7日の東南海大地震に就て、静岡県下震災地踏査報告、昭和19年12月7日東南海地震調査報告・実地踏査報告・踏査報告・被害踏査報告、外側地震帯中部より発する大地震

第 6 巻

十勝沖地震調査報告 地震篇

十勝沖地震調査委員会／昭和29年

【内容】 十勝沖地震調査報告、地域地質調査報告、一等水準検測結果報告、墓石の転倒移動等による十勝沖地震の最大加速度と特異な地割れの観察、新冠泥火山とその十勝沖地震による変動、釧路市春採におけるズリ山の十勝沖地震による崩壊について、十勝沖地震に依る北海道沿岸の津波調査報告、津波の調査、地中水及び温泉に就て

日本災害資料集 地震編全6巻

伊津野 和行 編・解説

第1巻	昭和五年十一月二十六日 北伊豆地震報告	定価14,000円(税別)	ISBN978-4-87733-691-2
第2巻	三陸大震災史	定価 6,000円(税別)	ISBN978-4-87733-692-9
第3巻	南海大震災誌	定価25,000円(税別)	ISBN978-4-87733-693-6
第4巻	福井震災誌	定価21,000円(税別)	ISBN978-4-87733-694-3
第5巻	北但震災誌、昭和十九年二月七日 東南海大地震調査概報	定価16,000円(税別)	ISBN978-4-87733-695-0
第6巻	十勝沖地震調査報告 地震篇	定価13,000円(税別)	ISBN978-4-87733-696-7
A 5判(第1巻～第4巻)、B 5判(第5巻～第6巻) / 上製クロス装		揃定価 95,000円(税別)	
平成24年9月末日刊行 ISBN978-4-87733-697-4(セット)			

クレス出版好評既刊書

日本災害資料集 水害編全7巻

吉越 昭久 編・解説

第1巻	水災と雪災、水害の日本	定価14,000円(税別)	ISBN978-4-87733-683-7
第2巻	大正八年 福山水害誌	定価 8,000円(税別)	ISBN978-4-87733-684-4
第3巻	昭和十年 群馬県風水害誌	定価15,000円(税別)	ISBN978-4-87733-685-1
第4巻	水害の総合的研究	定価11,000円(税別)	ISBN978-4-87733-686-8
第5巻	北上川流域水害実態調査	定価14,000円(税別)	ISBN978-4-87733-687-5
第6巻	カスリン台風の研究	定価19,000円(税別)	ISBN978-4-87733-688-2
第7巻	昭和二十二年 東京都水災誌	定価14,000円(税別)	ISBN978-4-87733-689-9
		揃定価 95,000円(税別) ISBN978-4-87733-690-5(セット)	

気象要覧 全13巻

中央气象台 編纂

第1回配本	明治33年～明治44年	全5巻	揃定価88,000円(税別)	ISBN4-87733-190-5
第2回配本	明治45年～大正8年	全4巻	揃定価74,000円(税別)	ISBN4-87733-191-3
第3回配本	大正9年～大正15年	全4巻	揃定価78,000円(税別)	ISBN4-87733-192-1
		揃定価240,000円(税別) ISBN4-87733-189-1(セット)		

日本の地理学文献選集 全Ⅲ期26巻

岡田 俊裕 編・解説

(Ⅰ) 近代地理学の成立前夜	全9巻	揃定価90,000円(税別)	ISBN978-4-87733-373-7(セット)
(Ⅱ) 近代地理学の形成	全8巻	揃定価94,000円(税別)	ISBN978-4-87733-374-4(セット)
(Ⅲ) 近代地理学の展開	全9巻	揃定価95,000円(税別)	ISBN978-4-87733-419-2(セット)